

令和3年度宮城県石油コンビナート等防災訓練

令和3年10月28日（木）、塩釜地区石油コンビナート等特別防災区域を会場に令和3年度宮城県石油コンビナート等特別防災訓練が行われました。

宮城県内陸を震源とする地震が発生、塩竈市で震度6弱を観測、複数の施設から危険物が漏れ出し、その後発生した余震で、屋外タンク貯蔵所から火災が発生したとの想定で実施され、県、市、警察、海保、自衛隊、消防をはじめとする関係12機関、144名が参加しました。

訓練は、新型コロナウイルス感染症への対応を図り、例年に比べ規模を縮小しましたが、住民に向けた広報訓練に始まり、事業所による初動対応訓練、関係機関による現地防災本部設置運用訓練等が行われ、屋外タンク貯蔵所の火災防ぎょ訓練では、消防関係4機関による、高所放水車、大型化学車等、総勢11台による一斉放水訓練が行われました。

海上訓練では、海に漏れ出した危険物（油）を攪拌（かくはん）するため、消防艇「さくら」による放水も実施されました。

今後も引き続き各関係機関との緊密な連携を強化し、石油コンビナート等特別防災区域での災害防止及び万が一の際における災害対応力の向上に努め、地域の皆様へ更なる「安心・安全」を提供できるよう努めて参ります。



現地防災本部（関係機関集合）



事業所自衛消防隊による放水



屋外タンク貯蔵所火災防ぎょ（一斉放水）



消防艇「さくら」海上放水攪拌（かくはん）



お問い合わせ先

塩釜地区消防事務組合消防本部

警防課消防係 ☎022-361-1620